

おちばすぎ

学校だより 5月号
京田辺市立普賢寺小学校
令和2年5月7日(木)
5月7日現在 児童数96名



生きる力

安井 秀臣

新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる対応として実施した臨時休業も5月31日まで延長となり保護者の皆様にはさらなるご負担をおかけすることになります。また、この間も保護者の皆様には大変なご不便をおかけしている中、多大なご理解ご協力を賜り、お礼申し上げます。

約2か月にわたる臨時休業に伴い、子供たちは1日を家庭で過ごす日々が続いています。このような、これまでに経験したことがない非日常の生活だからこそ普段気付かない子供たちの「成長したなあ」という姿を見つけていただきたいと思います。

児童の皆さんへ

この間、毎日の生活リズム、学習の時間、遊び方など自分で考えて過ごしてきましたよね。(ご家庭の協力は大ですが...)学校での決まった時間割の中での生活ではなく、朝起きて、寝までの過ごし方を「自ら考える」ことがたくさんあったはず。家にいるからこそできる(できた)自分から積極的に学ぶことができたでしょうか。

普段はしていなかったような家での仕事(手伝い)などを行ない、兄弟がいる人はけんかせず、家族で「仲良く協力する」ことができたでしょうか。

外出も思うようにできない中、「明るく元気」に過ごす工夫ができたでしょうか。

「早く普賢寺小学校に行きたいな」、「友だちや先生に早く会いたいな」という思いが強くなってきたでしょうか。

毎日の生活や学習を自分で考え、工夫しながら過ごしている日々は、皆さんの成長につながります。引き続き頑張ってください。

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが、成人して社会で活躍する頃は、社会が急速に変化し、予測が困難な時代になっているといわれていますが、現在の状況はまさに多くの方が予測していなかった状況になっています。

本校の目指す児童像【自ら学び考える子(展望する力) 仲良く協力する子(つながる力) 明るく元気な子(挑戦する力) 地域・学校を誇れる子(ゆるがない力)】はこのような予測困難な時代にも必要となる「生きる力」にも通用するものです。

これまでの学校での学びが家庭での生活にどのように生きているのか、またこの間の家庭での生活や学習が今後の学校生活にどのように生かしていけるのか子供たちの成長のために保護者の皆さまとのつながりが一層重要になると思います。

学校再開後は普賢寺小学校ならではの教育「一人一人を伸ばす」「一人一人ができる」「家庭や地域とともに」を教職員一丸となって進めてまいりたいと思います。保護者の皆様には今後ともご理解ご協力をよろしくお願いします。

行事予定の変更について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度の行事や学習については、今後も大きな見直し・変更を行っていくこととなります。また、その中で子どもたちが確実に力をつけたり、学校生活を楽しんだり、つながりを創ったりする工夫も行っていきたいと考えています。ご理解をお願いします。

行事の予定等については、学校再開後に決定したものとさせていただきます。

家庭生活・家庭学習のすゝめ!

- 1 まずは、健康第一!
小まめなうがい・手洗いや「3つの密」を避けた行動を心掛け、健康に過ごしましょう。
- 2 早寝早起きをはじめとし、生活習慣を整えましょう。大まかな一日の計画を決めることで、生活にメリハリをつけることができます。
- 2 学校からお渡した課題を活用し、1日の生活の中に学習の時間を作りましょう
- 3 学習するときは、場所を決め集中して取り組みましょう。
- 4 読書の時間を作り、家族で各々が本を楽しんだり、同じ本を読んだり、本を紹介し合ったりするなどして、家族で本の世界を楽しみましょう。
- 5 身の回りの自然や出来事から、「なぜだろう。」、「もっと知りたいな。」という興味・関心を広げ追及するような学習に取り組んでみましょう。内容は、学年のものに限らず、子どもたちの興味・関心のあるものがよいです。
- 6 周りの方への配慮をしながら歌を歌ったり、楽器を演奏したりするなど音楽表現を楽しんでみましょう。
- 7 墨と筆で文字を書いたり、絵を描いたり、工作を作ったりしてみましょう。絵の具セットや習字セット、色鉛筆など、いろいろな道具を使って、道具による感じの違いを楽しむのもよいですね。
- 8 人が少ない時間を選び、外で体を動かしましょう。体を動かすことで、心も体もスッキリとし、明るく過ごすことができますよ!
- 9 家庭の中にある仕事に目を向けて、自分ができることを見つけてやってみましょう。毎日続けて行う仕事を決めてみるのもよいでしょう。

日本の社会全体として、学校の休業中の子どもたちの学習を支援しようとする動きがあります。様々な会社や団体が子どもたちのために準備したコンテンツなどを、各省庁がまとめています。子どもたちと一緒に活用下さい。

文部科学省「子供の学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm



経済産業省「学びを止めない未来の教室」

https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/



スポーツ庁「子供の運動あそび応援サイト」

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop03/list/detail/jsa_00012.html

